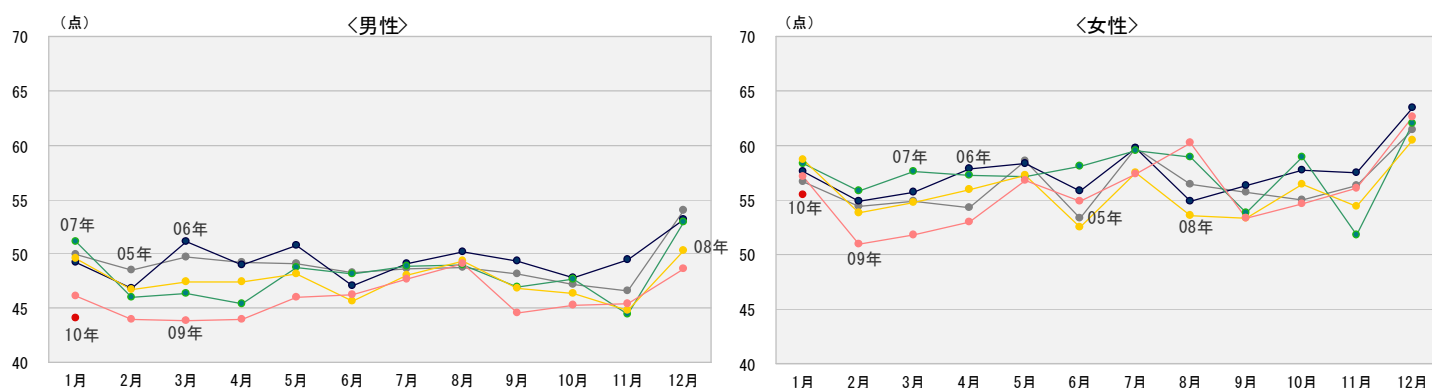




## ■ 男女ともに前月比、前年比ダウン。男性は1月の過去最低値。

男女別の消費意欲指数は、男性が先月比4.5ポイント減少、前年同月比2.0ポイント減少の44.1点で、12月に続き同月の過去最低値となりました。女性は先月比7.2ポイント減少、前年同月比1.7ポイント減少の55.4点で、1月としては過去3番目に低い数値です。その要因をパネルの声から拾ってみますと、男女ともに「年末に出費したので1月は控える」という季節的な要因をあげる人も多いですが、男性では「ボーナス減などで収入が減った」「景気悪く先行き不安」という人も目立ちます。また女性では「必要なものだけ買って出費を抑えたい」という人がいる一方で「初売りバーゲン」で消費意欲を高めている人も目立ち、これも堅実消費の一面と言えるでしょう。



同時調査の生活力点の「モノ消費」項目をみると、男性では「日常的な小さな」「中くらいな」「大きな値の張る」買い物が前月よりダウンし、いずれも低い水準になっています。女性では3項目とも高めの水準を維持しており、特に「日常的な小さな」買い物は5ヶ月連続で前年を上回っています。

※博報堂生活総合研究所のWEBサイト「生活総研 ONLINE」(<http://seikatsusoken.jp/>)では、「消費意欲指数」も含め、生活者に関する調査・研究データにご自由にアクセスして頂くことが可能です。是非一度ご覧ください。

【調査概要：生活発見パートナーズ調査】

調査地域：首都圏／調査対象者：18～75才の男女個人412人／調査方法：郵送法

本件に関するお問い合わせ

博報堂広報室 西尾・山野・黒河 (03-6441-6161)

博報堂生活総合研究所 (03-6441-6450)



消費意欲指数・12ヶ月移動平均※（ウェイトバック数値）

全体消費意欲（ウェイトバック数値）

消費意欲	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
1993年													
1994年				60.3	60.6	60.7	60.9	60.9	60.8	60.9	61.1	61.5	60.9
1995年	61.7	61.6	61.5	61.5	61.4	61.4	61.2	61.2	61.1	60.9	60.9	60.6	61.3
1996年	60.4	60.4	60.3	60.3	60.3	60.3	60.3	60.2	60.4	60.3	60.4	60.7	60.4
1997年	60.6	60.4	60.6	60.4	60.0	59.7	59.7	59.7	59.5	59.4	59.2	58.8	59.8
1998年	58.7	58.4	57.9	57.9	58.1	58.0	57.7	57.6	57.5	57.5	57.4	57.4	57.8
1999年	57.3	57.6	57.9	57.9	58.0	58.0	58.2	58.2	58.2	58.2	58.2	58.1	58.0
2000年	58.3	58.3	58.5	58.7	58.4	58.1	57.6	57.2	56.7	56.4	56.1	56.0	57.5
2001年	55.6	55.2	54.7	54.3	54.2	54.2	54.2	54.3	54.3	54.0	53.6	53.2	54.3
2002年	53.0	52.8	52.5	52.3	52.1	51.9	51.8	51.7	51.9	52.3	52.5	52.5	52.3
2003年	52.5	52.3	52.4	52.3	52.2	52.3	52.2	52.2	52.0	51.7	51.7	51.7	52.1
2004年	51.7	51.9	51.8	51.8	51.7	51.8	52.0	52.0	52.1	52.3	52.2	52.3	52.0
2005年	52.4	52.4	52.6	52.7	53.0	52.8	52.8	52.7	52.8	52.6	52.6	52.7	52.7
2006年	52.7	52.6	52.7	52.9	52.9	53.0	53.0	53.0	53.1	53.2	53.4	53.4	53.0
2007年	53.5	53.5	53.4	53.2	53.1	53.3	53.2	53.4	53.2	53.2	52.8	52.7	53.2
2008年	52.6	52.6	52.5	52.5	52.5	52.2	52.1	51.9	51.8	51.7	51.8	51.6	52.2
2009年	51.4	51.2	50.9	50.6	50.5	50.7	50.6	50.9	50.8	50.7	50.8	50.8	50.8
2010年	50.6												50.6
前年比	98.5												98.5

※本数値は季節調整手法により、四季の気候や特定月に発生するイベント・出来事などの影響を除去した時系列データです。